

新年度会計予算は いずれも可決

市議会は、2月定例会を2月17日から3月21日までの33日間の会期で開催しました。今定例会では、市長から提出された令和7年度一般会計・特別会計・企業会計予算をはじめ、令和6年度一般会計・特別会計・企業会計補正予算・副市長の選任など42議案、議員から提出された袋井市議会議員政治倫理条例の制定についてほか2件の3議案が上程され、採決の結果、原案どおり可決・同意しました。

また、市政に対する一般質問では、13人の議員が市長・教育長の見解をただしました。

◎議決した主な議案

〔市長提出議案〕

令和7年度一般会計予算

令和7年度の予算額は、400億9000万円で令和6年度予算と比較すると0.7%の増額となります。

〈主な新規・拡充事業〉

●ふくろいセントラルパーク構想の推進

.....4億8890万円

袋井駅周辺地区の都市拠点としての機能強化を図り、市全体の活性化につなげていくことを目的として、「にぎわいとうるおいのある健康的な都市空間の創出」と「秋田川流域の治水安全度の向上」を推進します。

●「考える力」を育成するためのICTの効果的な活用

.....2億4238万円

各学校において、子どもたちの「考える力」の育成に向け、1人1台学習用端末をはじめとしたICT機器を効果的に活用しながら、「袋井型授業づくり」を進めます。

●海のにぎわい創出プロジェクト

.....1億7534万円

令和7年度は海辺の駐車場や展望デッキなどを整備します。

●こども交流館「あそびの杜」整備

.....9313万円

あそびの杜整備に向けた設計業務を行うほか、施設の管理運営方法や運営条件、利用料金など運営に関わる詳細について検討します。

●活力みなぎる産業の担い手育成

.....2130万円

袋井駅周辺の市街地に、若者や女性などの創業希望者や市内事業者らが、集い・交流し、連携する場を創出し、産業施策を総合的かつ一体的に展開することで、チャレンジを応援します。

令和7年度特別会計予算

国民健康保険をはじめとする5特別会計予算総額は、155億7670万円で、前年度と比較すると1.4%の減額となっています。

令和7年度企業会計予算

水道事業会計予算は28億8600万円で、前年度当初予算と比較すると2.9%の増額、下水道事業会計予算は35億3000万円で、前年度当初予算と比較すると11.3%の減額、病院事業会計予算は20億8700万円で、前年度当初予算と比較すると5.9%の増額となります。



こども交流館「あそびの杜」施設整備イメージ図